

RED° E-MOTOR が スーパー耐久シリーズに参戦！

esports とリアルモータースポーツをつなぐプロジェクトの
第一弾として「Hitotsuyama Racing」とコラボレーション。

東京タワーを拠点に、esports/エンタメの拡張事業を展開する東京eスポーツゲート株式会社（本社:東京都港区、代表取締役社長：原 康雄 以下、TEG）は、SUPER GT、TCR ジャパンシリーズ、スーパー耐久シリーズなどのシリーズに参戦する Hitotsuyama Racing（本社：静岡県富士市）とコラボレーションし、スーパー耐久シリーズに参戦いたします。



■本取り組みの背景と目的

「RED°」では、「アソビの、新境地へ。」をスローガンとして、東京タワー内の esports パーク「RED° TOKYO TOWER」をはじめとした施設開発にとどまらず、モータースポーツや野球、ゴルフ、サッカーなどのリアルスポーツとの連携により、リアルスポーツと esports を横断したプレイヤーとファンの育成を進めています。

その第一弾として、このたび Hitotsuyama Racing 様に RED° の展望に賛同いただき、コラボレーションを始動しました。SUPER GT、TCR ジャパンシリーズ、スーパー耐久シリーズなどの国内トップカテゴリへ参戦し、入門マシンである「Audi A1 Fun Cup」を自社開発、各種レースを主催してモータースポーツの門戸を広げる取り組みを進めている同社とチームを組成し、スーパー耐久シリーズに参戦することとなりました。

■具体的な施策

E-MOTOR とリアルなモータースポーツをつなぐ象徴として、「RED°」カラーリングの Audi R8 LMS GT4 で Hitotsuyama Racing 様と 2022 年のスーパー耐久シリーズに参戦します。

また、モータースポーツに憧れるファンを応援する取り組みとして、「RED° TOKYO TOWER」とサーキットを連動させ、「RED°」の E-MOTOR イベントの参加者がスーパー耐久の現場に訪れ、プロのレーシングドライバーのコーチングを受けられるなど、E-MOTOR とモータースポーツ連動でファンを増やす取り組みを進めていきます。

<本件に関するメディアの皆様からのお問合せ先>

■東京eスポーツゲート株式会社 PR 事務局（株式会社 W TOKYO 内）野澤佳世、磯ゆき菜、神大一郎
TEL：03-6419-7183 / FAX：03-6419-7776 / E-MAIL：w-pr@w-tokyo.co.jp

■スーパー耐久参戦体制

チーム名：Audi Team Hitotsuyama

チームプロデューサー：原 康雄（東京 e スポーツゲート株式会社代表取締役）
田中 鉄三郎（TSK 株式会社代表取締役）

チーム代表：一ツ山 亮次

ドライバー：本多 秀朗選手、宮田 莉朋選手、神 晴也選手、阿野 雄紀選手、藤井 優紀選手



■今後の展望について

「RED°」では、esports のプレイヤーやファンが夢を見られたり、esports をより魅力的な職業へと押し上げられるような取り組みを進めていきます。その実現に向け、「RED° TOKYO TOWER」のリアル事業だけでなくデジタルでも esports を楽しめるデジタル事業、リアルとデジタルを連動させたイベントを行う興行事業、さらには新たなリアル施設やコンテンツを創出するプロデュース事業を展開していきます。

このリアルとデジタルが連動する事業をさらにリアルスポーツと連動させ、モータースポーツだけでなく、野球、サッカー、ゴルフなどで esports とリアルスポーツを横断した新しいヒーロー／ヒロインが生まれる取り組みを進めていきます。



<本件に関するメディアの皆様からのお問合せ先>

■東京 e スポーツゲート株式会社 PR 事務局（株式会社 W TOKYO 内）野澤佳世、磯ゆき菜、神大一郎
TEL：03-6419-7183 / FAX：03-6419-7776 / E-MAIL：w-pr@w-tokyo.co.jp

■TEG 代表 原 康雄より

私たちの手がける「RED°」は、世代や国境、さらにはジャンルの垣根を越えて、あらゆる人が熱狂できるエンターテインメントの発信源を目指しています。今回のコラボレーションを通じて、リアルのもータースポーツファンと、デジタル（ゲームなど）における E-MOTOR ファンが領域を飛びこえて自由に行き来し、存分に楽しめる世界を築いていければと考えています。

■Hitotsuyama Racing 代表 一ツ山 亮次氏より

もータースポーツと E-MOTOR を繋げ、もータースポーツファンがより熱狂できる、夢を見られる取り組みに賛同し、RED° とコラボレーションいたしました。もーターレースの現場と E-MOTOR が相互に連携する取り組み、ご期待ください。

■Hitotsuyama Racing について

Hitotsuyama Racing の歴史はチームオーナーの一ツ山幹雄が全日本ツーリングカー選手権に BMW M3 で参戦した 1990 年に遡ります。その後、JTCC、JGTC、JLMC などの国内トップカテゴリへ参戦を続けてきましたが、その間、一貫して外国製レーシングカーで戦っていることがチームの特徴といえます。

BMW、McLaren、Ferrari、Porsche、Aston Martin といったクルマ好きの夢や憧れでもあるマシンで参戦することは、必ずしも良い結果をもたらすわけではありませんが、もータースポーツの世界に彩りを添えることがチームの使命でもあると考えてきました。2011 年からはマシンを Audi にスイッチして SUPER GT に挑戦する傍ら、入門マシンの Audi A1 Fun Cup を自社開発し、主催者側の立場でレースを開催しています。

■会社概要（Hitotsuyama Racing）

会 社 名：Hitotsuyama Racing

オ ー ナ ー：一ツ山幹雄、一ツ山陽介

代 表：一ツ山亮次

所 在 地：静岡県富士市依田橋152-1

設 立：1990年

事 業 内 容：国内外レースシリーズへの参戦、レーシングカーの保管およびメンテナンス・レンタル・販売、レース・イベントの企画運営、Audi A1 Fun Cup事務局、一般車メンテナンス・チューニング

公 式 サ イ ト：<https://hitotsuyamaracing.net/>

■RED° について

「アソビの、新境地へ。」をスローガンとして、esports/エンタメをはじめとした多彩なカルチャーに日本ならではの技術と感性をかけ合わせ、“NEXT JAPAN”コンテンツとして世界に発信。

東京タワー内の施設展開を軸に国内各所で施設開発やイベントを推進し、さらにはデジタル上でのトークンエコノミーの構築などを通じて、esports を軸としたエンタメ領域における“RED° 経済圏”を創出していきます。

公式サイト：<https://red-brand.jp/>



■RED° TOKYO TOWER について

「RED°」ブランドのメインプラットフォームとして、TOKYO/JAPAN のアイコンである東京タワー内に日本最大規模となる esports パークを 2022 年 4 月に開業。

最新のゲームタイトルをプレイしたり、世界最先端の XR 技術を搭載したスタジアムで大会やイベントを楽しんだり、あらゆる場面で遊びを詰めこんだ「異次元のエンタメ体験」を提供する空間を追求。esports が国民的カルチャーへと進化する、その最前線の舞台となることを目指しています。

公式サイト：<https://tokyotower.red-brand.jp/>



<本件に関するメディアの皆様からのお問合せ先>

■東京 e スポーツゲート株式会社 PR 事務局（株式会社 W TOKYO 内）野澤佳世、磯ゆき菜、神大一郎
TEL：03-6419-7183 / FAX：03-6419-7776 / E-MAIL：w-pr@w-tokyo.co.jp

TOKYO ESPORTS GATE, INC.

■東京 e スポーツゲート株式会社について

「世界が日本に熱狂する、RED° 経済圏の作り手に。」をミッションとして、日本の誇る多様な文化をエンターテインメントに昇華し、世界中へ届けていく「文化創造カンパニー」を目指しています。TOKYO/JAPAN のアイコンである東京タワーを拠点に、オフラインの施設開発やデジタルプラットフォームの構築を、「RED°」ブランドのもと推進。日本と世界、発見と熱狂をクロスオーバーさせながら、ライフスタイルを拡張するような多様な体験を描く“GATE”となる、その想いを社名に込め設立いたしました。



■会社概要（東京 e スポーツゲート株式会社）

会 社 名：東京eスポーツゲート株式会社（TOKYO ESPORTS GATE, Inc.）

代表取締役社長：原 康雄

所 在 地：東京都港区芝公園4-2-8 日本電波塔ビルディング4階

設 立 日：2020年12月8日

資 本 金：4億3950万円（資本準備金含む）

事 業 内 容：リアル事業、デジタル事業、興行事業、プロデュース事業

公 式 サ イ ト：<https://tokyo-esports-gate.co.jp/>

<本件に関するメディアの皆様からのお問合せ先>

■東京 e スポーツゲート株式会社 PR 事務局（株式会社 W TOKYO 内）野澤佳世、磯ゆき菜、神大一郎

TEL：03-6419-7183 / FAX：03-6419-7776 / E-MAIL：w-pr@w-tokyo.co.jp